

# 第14期 事業報告書

2003年4月1日～2004年3月31日



## CONTENTS

|     |                                                         |
|-----|---------------------------------------------------------|
| 1P  | ごあいさつ                                                   |
| 3P  | 各事業の現場から～セグメント別の概況～                                     |
| 4P  | <b>シリーズ連載</b> よくわかるF&M<br><b>第2回 エフアンドエムクラブ事業の新たな展開</b> |
| 6P  | <b>特集</b> 分析!グループ企業<br><b>エフアンドエムネット株式会社</b>            |
| 7P  | 財務ハイライト                                                 |
| 8P  | 連結財務諸表                                                  |
| 9P  | 単体財務諸表                                                  |
| 10P | 会社概要／株式の情報                                              |

株式会社エフアンドエム

証券コード：4771

## 当期の経営環境と業績

当期は、当社にとって大きな意味のある1年でした。

まず、アウトソーシング事業において、ここ数年減少傾向にあった会員数が、大きく増加に転じました。好転の要因は、ここ数年来進めてきたサービス内容の見直しおよび拡充にあります。個人事業主・小規模法人様を対象とする「経理代行サービス」は、単なる帳簿作成だけでは、お客様のニーズを十全に満たすことはできません。そこで当社は、お客様が抱えるさまざまなお悩みに応えるため、経理処理から始まる一連の業務をワンストップサービス化することで利便性を高めるとともに、多彩な有益情報を提供することでリーズナブルな価格以外にも付加価値を提供することといたしました。お客様ニーズへの、こうした積極的対応が、当期の会員増加につながったものと考えおります。

また当期は、課題であった「生保営業職員様以外の個人事業主・小規模法人様への経理代行業務」も開始し、積極的な提案営業活動を展開いたしました。わが国における経理代行アウトソーシングの潜在的市場の巨大さを考えれば、今後はますます大きな伸びが期待できます。

さらに、エフアンドエムクラブ事業においても、引き続きサービスメニューの拡充に努めました。昨年より景気は徐々に回復基調を取り戻してはありますが、中小企業にとって経営環境が大きく改善されたとは言えません。こうした状況にあって、当社は経済産業省の「中小企業経営革新支援法」の申請をコンサルティングするなど、従来の枠組みから一歩踏み出した、新たなサービスメニューを開発し、お客様のニーズに応えております。

これら企業努力の結果、当期における連結売上高は3,869百万円、営業利益は184百万円、経常利益は67百万円となりました。

（「経営革新支援法申請アウトソーシング」の詳細につきましてはP5をご参照下さい。）

## 次期以降の施策について

アウトソーシング事業に関しては、当期の施策を引き継ぎ、より強固な体制で会員増加に努めていく方針です。

生保営業職員様向けのサービスについては、営業体制をさらに強化し、お客様への手厚いフォローを実施することで、当期に好転した会員数の増加ペースを加速することに注力してまいり



経理代行分野での国内唯一の上場企業として、  
そのアドバンテージを活かし、  
さらなる躍進を目指します。



ます。また、その他の個人事業主・小規模法人様への経理代行サービスについては、対象をいくつかの業種に特化することでサービスのさらなる質的向上を進めるとともに、サービスのレベルアップを通じて他業種への展開の足掛かりを築いていきたいと考えております。当社の強みは、長年にわたって蓄積した経理代行業務のノウハウと、全国対応が可能なネットワーク体制です。これらの強みを最大限に活用し、今後も事業拡大を図ってまいります。

エフアンドエムクラブ事業に関しては、サービス内容の拡充はもとより、会員企業様への積極的な提案営業によって各種サービスの周知浸透と潜在ニーズの掘り起こしに注力していく方針です。次期以降は、当社のサービスを末永くご活用いただけるよう、会員企業様をよりきめ細かくフォローできる体制の確立に焦点を絞って、事業を推進してまいります。

グループ経営の面では、当期は「チャレンジャー・グレイ・クリスマス株式会社」を連結子会社とした一方で、「株式会社中小企業M&Aセンター」については当社所有株式を売却しました。

次期以降の特筆すべき計画として、これまで主に当社グループ内のシステム開発業務を担っていた「エフアンドエムネット株式会社」の、グループ外への営業活動の本格的推進が挙げられます。同社はグループ内で蓄積した技術・ノウハウをベースに、年々グループ外企業からの売上を伸ばしてまいりましたが、今後は当社グループのIT戦略企業として、市場を一層拡大していけると期待しております。

このように、当社グループでは、今後も必要に応じて、事業再構築を進めていく考えです。  
（「エフアンドエムネット株式会社」の事業詳細につきましてはP6をご覧ください。）



## 株式会社エフアンドエム 代表取締役 森中 一郎

- 1961年2月 大阪府に生まれる
- 1984年3月 立命館大学産業社会学部卒業
- 1984年4月 株式会社日本エル・シー・エー入社
- 1989年6月 株式会社ベンチャーリンクに転籍  
営業推進第一部長として西日本の営業を統括
- 1990年7月 従来の夢であった20代での独立起業をするため、同社退社
- 1990年7月 株式会社エフアンドエム設立、当社代表取締役に就任

### 株主の皆様へ

業績は回復基調となりましたが、多くの株主の皆様のご期待に沿える水準には至っておりません。株主・投資家の皆様に報いる最良の手段が利益還元であることは言うまでもなく、そのために何よりも必要なのは業績の向上です。

当社が展開する各種サービス事業の市場性は将来的にも極めて高く、かつ、それらの市場において当社は非常に有利なポジションを占めていると自負しておりますので、今後も株主の皆様、長期にわたって安定した利益を享受して頂けるよう、グループ一丸となってさらなる業績向上にむけ邁進していく所存です。

皆様におかれましては、なお一層のご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

2004年6月

## アウトソーシング事業

### ●当期の概況 サービス向上と積極営業で顧客数大幅増を達成しました。

当期は全体的なオペレーションの見直しをはかり、サービスレベルの向上に努めるとともに、新規獲得に向けた積極的な営業活動を展開しました。これが効を奏し、生保営業職員の減少が続く中において、顧客数は前期末比で4,228人増加し、期末顧客数は29,866人となりました。また生保営業職員以外の業種（個人事業主、小規模法人）についても500件近くの新規会員を確保しています。

これらの結果、当期におけるアウトソーシング事業の売上高は1,388百万円となり、次期の利益貢献も期待されます。

### ●今後の展望 顧客満足度の更なる向上と新市場開拓を目指します。

次期のテーマは「顧客のスループット最大化」と「自社のスループット最大化」です。

顧客のスループット最大化については、経理代行サービスを軸とした“コスト削減の支援”と、「業界情報提供サービス」および「採用支援サービス」を軸とした“売上増大の支援”の二軸で推進し、この方針に基づいた営業戦略とサービス開発を展開していきます。

自社のスループット最大化については、オペレーション戦略を軸に、提供サービスのレベルアップに努めることで、会員増の流れをさらに加速していきます。またコスト低減についても（対顧客サービス以外の）業務の一部を中国で行うなど、強力に推進していきます。さらに前中間期より推進を開始した他業種開拓においても、引き続き顧客対象を特化した営業方針により注力していきます。

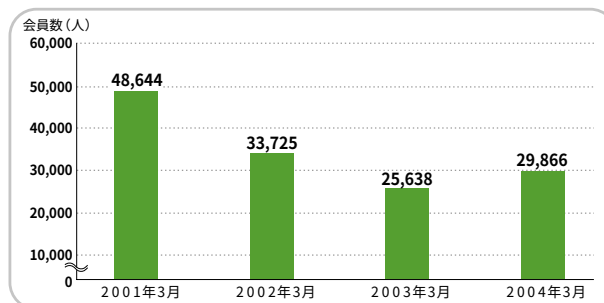
### 経理代行サービス

（個人事業主及び小規模法人の  
確定申告前の帳簿の整理・作成）

### 営業支援サービス

（生命保険営業職員様の  
業績アップを目的としたサービス）

### 会員数推移





### 総務・管理部門のコンサルティング

(人事・教育・財務・経理などの)  
幅広い有益な情報の提供

### 各種診断サービス

(財務・リスクヘッジ・文書管理・就業規則等)  
の各種適正診断の実施

### ISO認証取得支援サービス

(中小企業向け認証取得教材と)  
指導サービス

## エフアンドエムクラブ事業

### ●当期の概況 会員ニーズに即したサービスメニュー拡充に努めました。

エフアンドエムクラブ事業では、積極的な営業活動を通じて、前期までに拡充してきたサービスコンテンツの周知浸透を図るとともに、サービスの“共同購入機関”として、新たなコンテンツの拡充にも努めました。

当期は経済産業省による「経営革新支援法」の「申請支援サービス」、および会員企業の従業員様へのニーズに応える「ライフサポート・サービス」をラインナップに加えました。特に前者においては、会員企業様に公的制度の活用を提案していくことで、申請手続きに必要な「経営革新計画」の作成支援など新たな顧客ニーズを掘り起こしました。

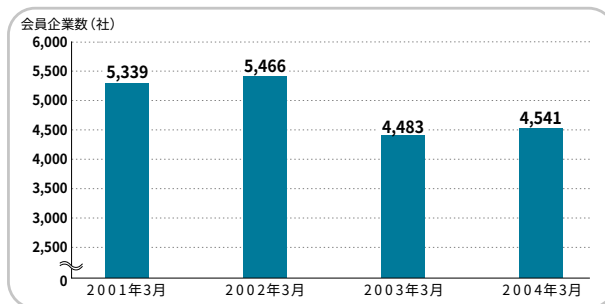
これらの結果、会員数は通期で4,541社と純増、当期の売上高は1,388百万円となりました。

### ●今後の展望 新サービスの展開で既存事業との相乗効果を図ります。

今後は、当社がこれまで蓄積してきたさまざまな独自ノウハウを活用し、公的支援を受けるための経営計画作成代行など、中小企業を対象とした財務面のコンサルティングにも注力していく方針です。地域の金融機関、商工会議所などと連携して、中小企業にとっての大きな経営テーマである“資金繰り”に関する支援などを強化することで、会員企業数のさらなる増加をはかっていきます。

また、顧客支援の体制を地域密着型にするなど、会員企業様へのサポート体制を強化し、より一層の顧客満足度の向上に努めていきます。

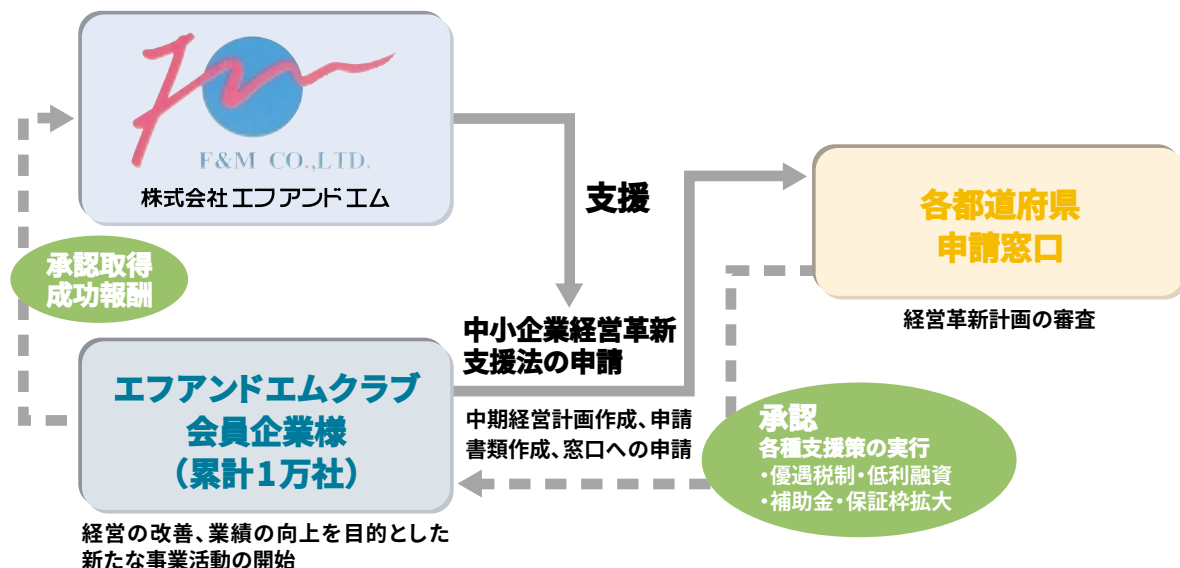
### 会員企業数推移



よ・く・わ・か・る  
F&M 第2回

# エフアンドエムクラブ事業の新たな展開

## 「『中小企業経営革新支援法』の申請アウトソーシングサービス」の概要



各種の経営情報を定額会費で提供—  
「『中小企業経営革新支援法』  
申請代行サービス」の成功率は95%！

エフアンドエムクラブ事業は、中小企業の総務・管理部門を対象とする会員制のサービスです。これは、企業単独では購入することが難しいさまざまなサービスを当社が共同購入し、毎月の定額会費で会員企業様に利用していただくもので、現在「与情報提供」、「適性診断」をはじめ、各種のサービスコンテンツを提供しています。

特に、当期より開始した「『中小企業経営革新支援法』申請アウトソーシングサービス」は、会員企業の皆様から高い評価を頂戴しています。

「中小企業経営革新支援法」の適用を受けるには「経営革新計画」

の作成、都道府県知事への提出が必要で、その計画が承認されれば「低利融資」「補助金」「税制上の特典」などが得られます。

当社では経営革新支援法に係る申請書や（事業）計画書の作成支援、および財務診断などのサービスを提供しており、当社のサポートを受けた会員企業様の申請が承認される確率は、当期（第14期）で95%以上と高い実績を誇っています。これは創業以来、累計1万社にもおよぶ中堅・中小企業のサポートを手がけてきた当社が、顧客満足の追求を通じて培った独自のノウハウをフルに活用した結果とも言えるでしょう。

当社では、今後もエフアンドエムクラブ事業のサービスメニュー拡充をはかるとともに、バックオフィスサポート機能をさらに強化していきます。



# エフアンドエムネット株式会社

## 会社概要

代表者 代表取締役社長 本橋 信次  
 設立 2000年  
 資本金 30百万円  
 主な事業 業務用システムの企画・開発・運用代行業  
 所在地 本社:東京都品川区南大井1丁目13番5号 新南大井ビル6F  
 大阪支社:大阪府吹田市江坂町1丁目23番38号 F&Mビル6F  
 U R L [http:// www.fandmnet.com/](http://www.fandmnet.com/)

## 事業概要

**グループ内外に多彩なITソリューションを提供しています。**

エフアンドエムネット株式会社は、エフアンドエムグループの情報システム部門としての役割を担う一方で、グループ外のお客様企業に向けて多様なサービスを提供しています。

グループの情報システム部門としては、各社の顧客管理、営業支援、記帳、料金収納など、業務システムの開発・運用のほか、e-総務、メイトバック、HP作成など、エフアンドエムグループが顧客に提供するシステムサービスの開発も行っています。

また、グループ外のお客様企業に対しては、給与計算代行、メールマガジン配信サービス、PDA用営業支援ASP、会計系ソフトの販売および導入支援などのシステムサービスのほか、オーダーメイドでのシステム開発業務も行っています。

## 今後の展望

**培ったノウハウを活かしグループ外への営業を強化します。**

ブロードバンドの普及を背景にインターネットを利用する企業・個人が急増し、また景気回復の兆しを受け企業の設備投資が活発化する一方で人員削減によりシステム依存度が高まるなど、市場には、当社にとってまさに「追い風」が吹いています。こうした状況にあって、当社では次期よりグループ内業務で蓄積した経験と実績を最大限に活かして、費用対効果の高いサービスを顧客企業様に提供。過去に数々の導入実績を持つ会計ソフト「奉行シリーズ」を使った業務システムの開発を中心に、経験と実績を活かし大量の情報を正確・確実に処理する「計算代行サービス」や、メールマガジンサービスなどを展開していきます。

また、新たな試みとして小規模システム会社をインターネット上で統合するサイト（仮称:ソフトタンク）の立ち上げを計画しています。このプロジェクトは、複数企業の協力体制により大規模案件への対応を可能にするもので、高品質・低価格のサービスの実現が図れるほか、互いが切磋琢磨することで各社のスキルアップも期待できます。同プロジェクトの展開を通じて当社はリーダー的立場を確立していく考えです。

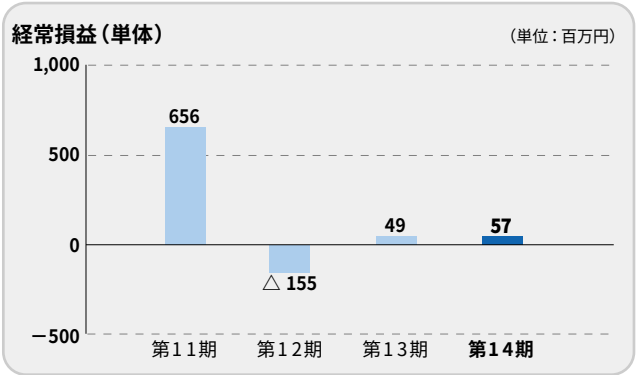
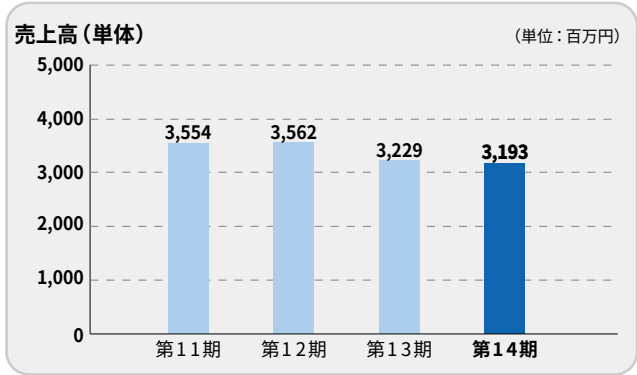
### エフアンドエムネットの位置づけ

個人事業主、エフアンドエムクラブ会員企業、中堅企業の皆様



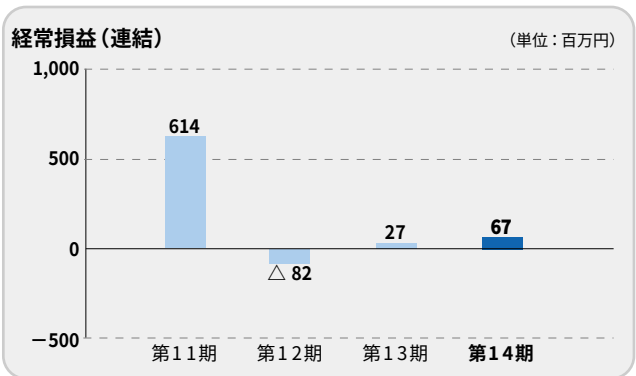
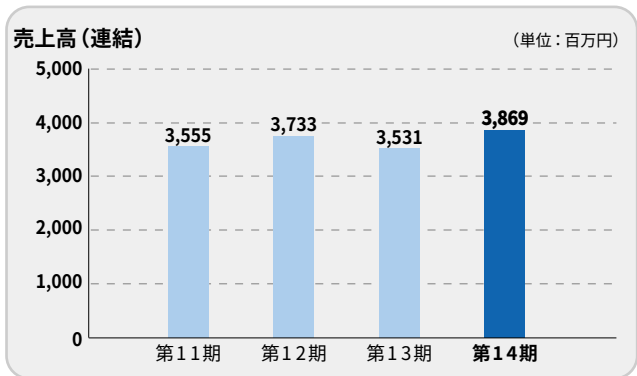
(単位：百万円)

|           | 第11期<br>(2001年3月) | 第12期<br>(2002年3月) | 第13期<br>(2003年3月) | 第14期<br>(2004年3月) |
|-----------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 売上高 (単体)  | 3,554             | 3,562             | 3,229             | 3,193             |
| 経常損益 (単体) | 656               | △ 155             | 49                | 57                |



(単位：百万円)

|           | 第11期<br>(2001年3月) | 第12期<br>(2002年3月) | 第13期<br>(2003年3月) | 第14期<br>(2004年3月) |
|-----------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 売上高 (連結)  | 3,555             | 3,733             | 3,531             | 3,869             |
| 経常損益 (連結) | 614               | △ 82              | 27                | 67                |





(単位:千円)

| 【連結】貸借対照表より抜粋 |                        |                        |
|---------------|------------------------|------------------------|
| 科 目           | 第14期<br>(2004年3月31日現在) | 第13期<br>(2004年3月31日現在) |
| 資産の部          |                        |                        |
| 流動資産          | 1,414,178              | 1,084,891              |
| 固定資産          | 3,660,155              | 3,634,699              |
| 有形固定資産        | 2,011,132              | 2,024,632              |
| 無形固定資産        | 282,936                | 212,976                |
| 投資その他の資産      | 1,366,086              | 1,397,091              |
| 繰延資産          | 67,377                 | 6,133                  |
| 社債発行費         | 67,377                 | 6,133                  |
| 資 産 合 計       | 5,141,711              | 4,725,723              |

(単位:千円)

| 【連結】損益計算書より抜粋 |                                       |                                       |
|---------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 科 目           | 第14期<br>(2003年4月1日から<br>2004年3月31日まで) | 第13期<br>(2002年4月1日から<br>2003年3月31日まで) |
| 売上高           | 3,869,310                             | 3,531,692                             |
| 売上原価          | 1,130,095                             | 1,147,806                             |
| 売上総利益         | 2,739,214                             | 2,383,886                             |
| 販売費及び一般管理費    | 2,554,936                             | 2,303,378                             |
| 営業利益          | 184,278                               | 80,507                                |
| 営業外収益         | 17,105                                | 16,839                                |
| 営業外費用         | 134,104                               | 69,779                                |
| 経常利益          | 67,280                                | 27,567                                |
| 特別利益          | 47,181                                | —                                     |
| 特別損失          | 176,351                               | 170,544                               |
| 税金等調整前当期純損失   | 61,889                                | 142,976                               |
| 法人税、住民税及び事業税  | 9,984                                 | 17,911                                |
| 法人税等調整額       | 57,136                                | 87,776                                |
| 少数株主損失        | 36,584                                | 3,172                                 |
| 当期純損失         | 92,427                                | 245,491                               |

(単位:千円)

| 【連結】貸借対照表より抜粋   |                        |                        |
|-----------------|------------------------|------------------------|
| 科 目             | 第14期<br>(2004年3月31日現在) | 第13期<br>(2004年3月31日現在) |
| 負債の部            |                        |                        |
| 流動負債            | 1,222,043              | 1,127,960              |
| 固定負債            | 1,758,364              | 1,570,386              |
| 負 債 合 計         | 2,980,408              | 2,698,346              |
| 少数株主持分          | 247,404                | 12,075                 |
| 資本の部            |                        |                        |
| 資本金             | 826,000                | 826,000                |
| 資本剰余金           | 1,044,700              | 1,044,700              |
| 利益剰余金           | 150,250                | 287,557                |
| その他有価証券評価差額金    | △35,720                | △71,625                |
| 自己株式            | △71,330                | △71,330                |
| 資 本 合 計         | 1,913,899              | 2,015,301              |
| 負債、少数株主持分及び資本合計 | 5,141,711              | 4,725,723              |

(単位:千円)

| 【連結】剰余金計算書 |                                       |                                       |
|------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 科 目        | 第14期<br>(2003年4月1日から<br>2004年3月31日まで) | 第13期<br>(2002年4月1日から<br>2003年3月31日まで) |
| 資本剰余金の部    |                                       |                                       |
| 資本剰余金期首残高  | 1,044,700                             | 1,044,700                             |
| 資本剰余金期末残高  | 1,044,700                             | 1,044,700                             |
| 利益剰余金の部    |                                       |                                       |
| 利益剰余金期首残高  | 287,557                               | 533,049                               |
| 利益剰余金減少高   | 137,307                               | 245,491                               |
| 当期純損失      | 92,427                                | 245,491                               |
| 配当金        | 44,880                                | —                                     |
| 利益剰余金期末残高  | 150,250                               | 287,557                               |

(単位:千円)

| 【連結】キャッシュ・フロー計算書より抜粋 |                                       |                                       |
|----------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 科 目                  | 第14期<br>(2003年4月1日から<br>2004年3月31日まで) | 第13期<br>(2002年4月1日から<br>2003年3月31日まで) |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー     | △44,244                               | △111,900                              |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー     | △63,442                               | 25,490                                |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー     | 87,602                                | △231,884                              |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額     | —                                     | —                                     |
| 現金及び現金同等物の減少額        | △20,084                               | △318,294                              |
| 現金及び現金同等物の期首残高       | 189,484                               | 507,779                               |
| 現金及び現金同等物の期末残高       | 169,399                               | 189,484                               |

(単位:千円)

| [単体] 貸借対照表より抜粋 |                        |                        |
|----------------|------------------------|------------------------|
| 科 目            | 第14期<br>(2004年3月31日現在) | 第13期<br>(2003年3月31日現在) |
| 資産の部           |                        |                        |
| 流動資産           | 1,009,200              | 1,062,877              |
| 固定資産           | 3,690,152              | 3,640,266              |
| 有形固定資産         | 1,943,683              | 2,014,473              |
| 無形固定資産         | 153,250                | 203,164                |
| 投資その他の資産       | 1,593,218              | 1,422,628              |
| 繰延資産           | 67,377                 | 6,133                  |
| 資 産 合 計        | 4,766,730              | 4,709,276              |

(単位:千円)

| [単体] 損益計算書より抜粋 |                                       |                                       |
|----------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 科 目            | 第14期<br>(2003年4月1日から<br>2004年3月31日まで) | 第13期<br>(2002年4月1日から<br>2003年3月31日まで) |
| 売上高            | 3,193,675                             | 3,229,824                             |
| 売上原価           | 794,060                               | 1,051,991                             |
| 売上総利益          | 2,399,614                             | 2,177,832                             |
| 販売費及び一般管理費     | 2,256,701                             | 2,114,863                             |
| 営業利益           | 142,913                               | 62,968                                |
| 営業外収益          | 17,449                                | 34,509                                |
| 営業外費用          | 103,177                               | 48,239                                |
| 経常利益           | 57,186                                | 49,239                                |
| 特別利益           | 1,539                                 | —                                     |
| 特別損失           | 81,437                                | 153,610                               |
| 税引前当期純損失       | 22,711                                | 104,371                               |
| 法人税、住民税及び事業税   | 8,054                                 | 11,442                                |
| 法人税等調整額        | △15,024                               | 88,090                                |
| 当期純損失          | 15,741                                | 203,903                               |
| 前期繰越利益         | 122,947                               | 370,445                               |
| 利益準備金取崩額       | 13,878                                | —                                     |
| 当期末処分利益        | 121,084                               | 166,541                               |

(単位:千円)

| [単体] 貸借対照表より抜粋 |                        |                        |
|----------------|------------------------|------------------------|
| 科 目            | 第14期<br>(2004年3月31日現在) | 第13期<br>(2003年3月31日現在) |
| 負債の部           |                        |                        |
| 流動負債           | 1,025,914              | 1,098,593              |
| 固定負債           | 1,748,894              | 1,594,044              |
| 負 債 合 計        | 2,774,808              | 2,692,637              |
| 資本の部           |                        |                        |
| 資本金            | 826,000                | 826,000                |
| 資本剰余金          | 1,044,700              | 1,044,700              |
| 利益剰余金          | 228,273                | 288,895                |
| その他有価証券評価差額金   | △35,720                | △71,625                |
| 自己株式           | △71,330                | △71,330                |
| 資 本 合 計        | 1,991,922              | 2,016,639              |
| 負 債 ・ 資 本 合 計  | 4,766,730              | 4,709,276              |

(単位:千円)

| 利益処分計算書  |                                       |                                       |
|----------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 科 目      | 第14期<br>(2003年4月1日から<br>2004年3月31日まで) | 第13期<br>(2002年4月1日から<br>2003年3月31日まで) |
| 当期末処分利益  | 121,084                               | 166,541                               |
| 任意積立金取崩高 | 1,499                                 | 1,285                                 |
| 合 計      | 122,583                               | 167,827                               |
| 利益処分額    | 11,220                                | 44,880                                |
| 配当金      | 11,220                                | 44,880                                |
| 次期繰越利益   | 111,363                               | 122,947                               |

## 会社概要 (2004年3月31日現在)

設立 1990年(平成2年)  
資本金 8億2,600万円  
代表者 代表取締役 森中 一郎  
従業員数 212名  
従業員平均年齢 30.8歳

事業内容 個人事業主向け経理代行業、  
中小企業向け情報提供サービス業、  
ASP事業  
事業所 大阪本社、東京本社、名古屋支社、  
福岡支社、仙台支社、札幌支社

## 株式の情報 (2004年3月31日現在)

会社が発行する株式の総数 42,000株  
発行済株式総数 11,936株  
期末株主数 803名

### 所有株数別状況



### 所有者別状況



### 大株主

| 株主名             | 持株数(株) | 議決権比率(%) |
|-----------------|--------|----------|
| 森中 一郎           | 4,778  | 42.60    |
| 合資会社フラワー        | 1,000  | 8.91     |
| 合資会社メッセージ       | 1,000  | 8.91     |
| 野村信託銀行株式会社(信託口) | 276    | 2.46     |
| 工藤 美樹江          | 270    | 2.40     |

| 株主名              | 持株数(株) | 議決権比率(%) |
|------------------|--------|----------|
| 中山 隆弘            | 252    | 2.24     |
| エフアンドエム従業員持株会    | 167    | 1.48     |
| 大阪証券金融株式会社       | 144    | 1.28     |
| 寺岡 里味            | 142    | 1.26     |
| 住友生命保険相互会社(特別勘定) | 100    | 0.89     |

※当社は、自己株式を716株保有しております。

## 株式メモ

|                      |                                                                                                                                                                     |
|----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 決算日                  | 毎年3月31日                                                                                                                                                             |
| 定時株主総会               | 毎年6月                                                                                                                                                                |
| 利益配当金支払株主確定日         | 毎年3月31日                                                                                                                                                             |
| 中間配当金支払株主確定日         | 毎年9月30日                                                                                                                                                             |
| 名義書換代理人              | 東京都千代田区丸の内一丁目4番3号<br>UFJ信託銀行株式会社<br>〒541-8502                                                                                                                       |
| 同事務取扱場所<br>(お問い合わせ先) | 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号<br>UFJ信託銀行株式会社<br>大阪支店証券代行部<br>TEL(06)6229-3011(代表)                                                                                                |
| 同取次所                 | UFJ信託銀行株式会社<br>全国本支店                                                                                                                                                |
| 上場証券取引所              | 大阪証券取引所<br>ヘラクレス市場                                                                                                                                                  |
| 公告掲載新聞               | 日本経済新聞<br>尚、当社は、貸借対照表及び損益計算書を<br>当社のホームページ( <a href="http://www.fmltd.co.jp/ir/accounts/index.htm">http://www.fmltd.co.jp/ir/accounts/index.htm</a> )に<br>掲載しております。 |

＊ 株式関係のお手続き用紙のご請求は、次のUFJ信託銀行の電話  
及びインターネットでも24時間承っております。

TEL(通話料無料) (0120)24-4479(本店証券代行部)  
(0120)68-4479(大阪支店証券代行部)

免責事項: 本報告書で記述されている通期の業績見通しなど将来についての  
事項は、予期しない経済状況の変化など様々な要因の影響を受ける  
ため、その結果について当社グループが保証するものではありません。

より詳しい情報は  
ホームページをご覧ください URL <http://www.fmltd.co.jp>

## 連絡先

### 大阪本社

〒564-0063 大阪府吹田市江坂一丁目23番38号  
TEL(06)6339-7177 FAX(06)6339-7184

### 東京本社

〒140-0013 東京都品川区南大井一丁目13番5号  
TEL(03)5767-3900 FAX(03)5767-3901

### 名古屋支社

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄二丁目8番13号  
TEL(052)223-1611 FAX(052)223-1651

### 福岡支社

〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南一丁目3番6号  
TEL(092)432-4790 FAX(092)413-3139

### 仙台支社

〒981-0912 宮城県仙台市青葉区堤町一丁目1番2号  
TEL(022)728-7844 FAX(022)728-7855

### 札幌支社

〒060-0061 北海道札幌市中央区南一条西八丁目9番1号  
TEL(011)223-0311 FAX(011)223-0322



## 株式会社エフアンドエム

### 大阪本社

〒564-0063 大阪府吹田市江坂一丁目23番38号 F&Mビル  
TEL(06)6339-7177 FAX(06)6339-7184  
URL <http://www.fmltd.co.jp>



再生紙(古紙配合率100%)、大豆油インキを使用しています。